

ARS 各位

阿倍野ラグビースクール

スクール生の試合(公式)スタイルについて

標記の件について、次のとおりとしますので、関係規則、通達 等および ARS 規則を厳守してください。

試合(公式)とは、ARS が参加する大会、交流会、対外イベント、合同練習 等をいいます。

ただし、各項目に「※練習時も」の記載があるものは、練習時、公式時を問わず規定を守ってください。(ARS の単独練習時は、規定にかかわらず自由なものを着用できます)

スタイル (活動時のウェア) に関する規則は、日本協会および地域、地区協会で定めているもの、参加大会で主催者が定めているもの、ARS が内規として定めているものがありますが、すべてを守っていただく必要があります。

《ジャージ (ユニフォーム上着)》

- ・ スクールで指定したもの
- ・ 着用時は、裾をパンツに入れる ※練習時も
- ・ 襟を内側に折り込まない ※練習時も
- ・ 長袖は、折り返して (袖を短くして) 着用しない
- ・ 袖を切断しない (半袖としての形状に袖口を縫製したものを除く) ※練習時も
- ・ 「お下がり」等で、異なる背番号のものを着用しない (事前に相談のあった場合を除く)

《パンツ》

- ・ 白色 (ラインや柄の無い無地)
- ・ 試合用とされている形状のもの

《ストッキング》

- ・ スクールで指定したもの
- ・ 上部は、膝下で折り返し着用する (膝を覆うように上げない) ※練習時も

《ヘッドキャップ》

- ・ 白色 (スクール標準品を推奨) ※1 色物について
- ・ World Rugby (旧 IRB) 認定証付のもの ※練習時も
- ・ 頭に合うように後部の紐を正しく調節する ※練習時も

- ・調節紐は、当初のものから付け替えない（正規交換品を除く） ※練習時も
- ・着用指示のある間は、外さない ※練習時も
- ・整列時等、手も持つ時は「ベルト部」を持たない、振り回さない ※練習時も

《アンダースパッツ》

- ・色は、白または黒で、ライン、柄の入っていない無地
- ・ひざ上までの長さのもの（ひざを覆わない）
- ・タイト型スパッツは女子のみ可（男子の使用は不可）

《アンダーシャツ》

- ・半袖ジャージの下に着る場合は、色は紺で、ライン、柄がはいっていない無地
- ・長袖ジャージの下に着る場合は、（襟元から見える部分の）色は、紺、白、黒、赤の無地

○ヘッドキャップの色物・柄物の特例許可について

ヘッドキャップは、ミニラグビーでは着用必須となっているので、選手全員が同じデザインのジャージ、ストッキングと同様に統一されたユニフォームとして扱います。

現在、使用中の白以外のデザインのもは、2021年3月末日（この規則通達日から2年間）は、特例として公式なものとして取扱います。

ただし、2019年5月末日までに、事務局（練習会場受付）へ持参し許可を受けてください。2021年4月以降は、特例許可がなくなりますので正規の白色のものを着用してください。同時に許可がなくなったものは練習では使用できますが、公式スタイルとして着用することは出来ません。

以前に、「現在使用中のものは許可しますが、新規購入時は白色を購入してください」の通達を出していますが、新規の色物の使用が見受けられましたので、今回厳格に規定を定めましたので、厳守をお願いします。